

ミニシンポジウム「バイオマス研究の最前線」

日本生物工学会中部支部では、学会の支持活動の一環として種々のセミナーを企画しています。第一線で活躍する大学の研究者の講義を聴くことに加えて、一緒に討論に参加することで生物工学をより身近なものに感じてもらうことを目的としています。また、金沢大学では、能登半島の世界農業遺産登録などをふまえ、里山保全や環境負荷低減に配慮したバイオマスの有効利用に関する研究がサステナブルエネルギーセンター第5部門を中心に展開されています。最新の研究成果を発表していただくとともに、センターの取り組みの一つを紹介いたします。

日時：平成24年8月3日（金）

場所：金沢大学 自然研講義棟 108講義室

時間：14時00分から16時20分

共同主催：日本生物工学会 中部支部

金沢大学理工研究域サステナブルエネルギー研究センター第5部門（バイオマス利用部門）

参加費無料

プログラム：

14:00～14:10 開会の挨拶

14:10～14:40 富山大学 星野一宏先生

「新規エタノール発酵系状菌を活用した稲わら等の同時糖化発酵システムの開発」

14:40～14:50 質疑応答

14:50～15:20 徳島大学 中村嘉利先生

「超高温高圧水蒸気を用いたセルロース系バイオマスの総合的有用製品化」

15:20～15:30 質疑応答

15:30～16:00 金沢大学 本多 了先生

「光合成微生物による下水処理水を利用したバイオマス生産プロセス」

16:10～16:20 質疑応答

16:20～16:30 閉会の挨拶

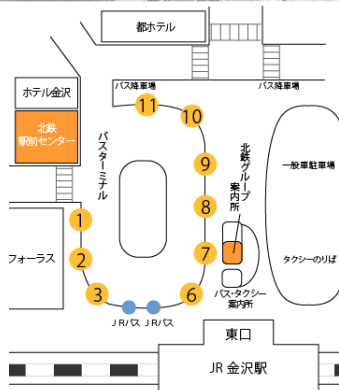
交通案内：

□バスでお越しの方：

金沢駅東口⑥乗場にて 91 93 94 97 金沢大学行きバスに乗り、「金沢大学自然研前」で下車。（所用時間約30分、片道350円）

□乗用車でお越しの方：

金沢森本ICより車で約40分



問い合わせ先：
金沢大学 理工研究域 自然システム学系 小林 史尚
TEL:076-234-4820 E-mail:fumihisa@t.kanazawa-u.ac.jp
金沢大学 環日本海域環境研究センター 仁宮 一章
TEL:076-234-4806 E-mail:ninomiya@t.kanazawa-u.ac.jp